

目 次

はしがき	i
略語表	vii
序章 2006 年の東アジア	1
1 影響力を拡大する中国	2
2 北朝鮮に対する国際社会の対応	4
3 米国の東アジア政策	6
第 1 章 中国の東アジア協力戦略——主導権の確保を目指して	9
1 東アジア協力を推進する中国	11
(1) 東アジア協力の進展	11
(2) ASEAN との関係強化	14
(3) ASEAN+3 協力の推進	19
2 協力を重視する中国外交	20
(1) 平和・発展・協力の旗幟	20
(2) 東アジア情勢の認識	22
3 東アジア協力をめぐる中国の戦略	25
(1) 経済発展の継続に不可欠な東アジア協力	25
(2) 有利な地域秩序の構築	28
4 東アジア協力戦略の成果と課題	31
(1) 経済関係の深化と対 ASEAN 関係の安定化	31
(2) 対日関係の停滞と難しい主導権の確立	33
(3) 日本がとるべき対応	36
第 2 章 9・11 後の米・中・露関係——単独行動主義と中央・東南アジア... ..	39
1 中央アジアにおける米・中・露の動き	41
(1) 9・11 テロ事件と中露の対米協力	41
(2) 米国の対イラク武力行使と中露の姿勢変化	44
(3) 上海協力機構 (SCO) と米国牽制	49

2	東南アジアにおける米・中の動き	53
	(1) テロとの闘いと米・ASEAN 関係	53
	(2) 高まる中国の影響力	59
3	今後の展望	62
 第3章 朝鮮半島——北朝鮮による核の脅威と韓国の自主路線		67
1	北朝鮮の核・ミサイル開発	69
	(1) 北朝鮮の核外交とその主張	69
	(2) ミサイル問題と日本の役割	75
2	韓国の対北朝鮮政策とナショナリズム	77
	(1) 平和繁栄政策の継続を目指す盧武鉉政権	77
	(2) 米韓同盟における韓国の地位向上の追求	81
3	軍事情勢	87
	(1) 韓国——米韓同盟の変化の中の国防改革	87
	(2) 北朝鮮——非対称軍事能力の向上	92
 第4章 中国——責任大国の模索と課題		97
1	共通の利益を重視した対日関係の打開	99
	(1) 関係改善を模索する中国	99
	(2) 中国の靖国問題への対応の変化	101
	(3) 安倍首相の訪中と「戦略的互惠関係」	105
2	台頭する中国の国際的責任	111
	(1) 米国による「責任あるステークホルダー」論と中国	111
	(2) 北朝鮮の核・ミサイル問題と中国	116
3	中国の軍事動向	121
	(1) 活発化する中国の「軍事外交」	121
	(2) 軍事協力の進展と戦力投射能力の増大	127
 第5章 東南アジア——共同体の形成とその障壁		135
1	民主主義体制下での軍の政治介入	137
	(1) タイ——軍のクーデターと深南部問題	137
	(2) フィリピン——危機を脱したアロヨ政権	143
	(3) 東南アジアの民主化の現段階	146
2	ASEAN 共同体への道程	150
	(1) ASEAN 憲章と ASEAN 国防相会合	150
	(2) ASEAN が直面する問題——東ティモールとミャンマー	155

(3) ASEAN と中国の安全保障協力	158
3 東南アジアの軍事動向	160
(1) 軍事協力——米国の東南アジア政策を背景として	160
(2) 装備調達 の動向	163
 第6章 ロシア——積極姿勢に転じる対外政策	167
1 プーチン政権が直面する課題	169
(1) プーチン大統領の後継候補と民主化議論	169
(2) 人口減少と安全保障への影響	172
(3) 急成長するロシア経済	174
2 ロシア外交の新展開	176
(1) 資源外交の活発化	176
(2) 転機を迎える米露関係	179
(3) 北朝鮮問題への対応	182
(4) 上海協力機構（SCO）と対中関係	185
(5) 日露防衛交流と日本漁船の銃撃事件	188
3 軍近代化の新たな段階	190
(1) テロ対策に向けたロシア軍の国外派遣	190
(2) 効果的な軍事力の形成	193
(3) 軍事演習の動き	196
(4) 増大する武器輸出	198
 第7章 米国——岐路に立つブッシュ政権	203
1 戦時下における米国の国家戦略	205
(1) 米国主導下での多国間協力の推進	205
(2) 21 世紀型脅威に対応する戦力態勢の構築	207
2 安全保障上の主要課題への取り組み	209
(1) テロとの闘い——イラクとアフガニスタンを中心に	209
(2) 大量破壊兵器（WMD）の拡散防止——イランと北朝鮮	215
3 対アジア戦略の動向と展望	220
(1) ブッシュ政権の対アジア戦略	220
(2) 米印関係の転換とその国際的含意	223
 第8章 日本——流動化する安全保障環境への対応	229
1 統合運用態勢の強化——「運用の時代」の自衛隊	231
(1) 「多機能・弾力的・実効性」を目指す組織変革	231

(2) 統合幕僚監部の発足——「管理」と「運用」の分離	232
(3) 運用体制のさらなる効率化に向けて	234
2 弾道ミサイル防衛 (BMD)	237
(1) 日本の弾道ミサイル防衛 (BMD) 構想	237
(2) 弾道ミサイル防衛 (BMD) 導入にともなう改革	239
3 在日米軍の再編	243
(1) 新大綱と防衛政策見直し協議 (DPRI) プロセス	243
(2) 基地問題と「ロードマップ」	244
(3) 今後の課題	248
4 北朝鮮核実験と日本の対応	251
(1) 積極的な国連外交の展開	251
(2) 北朝鮮への貨物検査と自衛隊の役割	254
(3) 日本の安全保障への影響	255

解 説

中央アジアの主な反体制イスラム勢力	48
韓国の対北朝鮮政策における統一と共存	79
タイの政治変動	148
再生を目指すロシアの宇宙開発	202
防衛庁の省への移行	236
米国の弾道ミサイル防衛 (BMD) 構想	241

資 料

日中共同プレス発表	109
-----------------	-----